



日中交流二千年の

あゆみと 展望

入場
無料



令和4年

12/18 日

14:00~16:30

(開場 13:30~)

会場 東大寺総合文化センター
金鐘ホール

(奈良市水門町100番地)

定員 150名 事前申込(抽選制)

ライブ配信もあります

※応募方法は裏面をご覧ください

かつて平城京の都が置かれ、中国と歴史的なゆかりの深い奈良県は、世界大学ランキングでアジアNo.1の中国・清華大学と令和元年に包括交流に関する覚書を締結し、幅広い分野において交流を重ねています。

本イベントでは、東アジアの国際関係に精通した著名な有識者による基調講演やパネルディスカッションを通して、日中交流促進のために奈良県が果たすべき役割等について意見を交わしていただきます。

第1部 基調講演

「ライシャワーレガシーと新しい日中関係」

ケント・E・カルダー

(ジョージタウン大学 (SAIS) 附属ライシャワー東アジア研究センター長)

第2部 パネルディスカッション

「奈良から考える日中交流」

〈登壇者〉

■パネリスト

荒井 正吾 (奈良県知事)

ケント・E・カルダー

佐々江 賢一郎 (日本国際問題研究所理事長)

李 廷江 (清華大学日本研究センター主任)

■ファシリテーター

八木 早希 (フリーアナウンサー)



●バス

① JR奈良駅・近鉄奈良駅から市内循環バス「東大寺大仏殿・春日大社前」下車徒歩5分

② 近鉄奈良駅から、ぐるっとバス(大宮通ルート・奈良公園ルート)「大仏殿前駐車場」下車すぐ

●電車と徒歩

近鉄奈良駅から、登大路町を東へ徒歩約20分(約1.4km)

※東大寺には駐車場はございません。公共の交通機関をご利用ください。

出演者のプロフィール

第1部 基調講演
第2部 パネルディスカッション

第2部 パネルディスカッション

第2部 パネルディスカッション

第2部 パネルディスカッション

第2部 パネルディスカッション



ジョンズホプキンス大学(SAIS)附属
ライシャワー東アジア研究センター長

KENT E. CALDER
ケント E. カルダー

ハーバード大学大学院修士課程及び博士課程を修了。ハーバード大学日米関係プログラム初代事務局長。その後プリンストン大学ウッドロー・ウィルソン政治大学院で20年間教鞭を執った。この間、米国戦略国際問題研究所(CSIS)日本部長、駐日米国大使特別補佐官などを歴任。2003年から現職。2018年から4年間、副学長と学長を務めた。



奈良県知事

荒井 正吾
あらい しょうご

1968年、東京大学法学部卒業。同年運輸省(現国土交通省)に入省し、OECD日本政府代表部等での勤務を経て、運輸省自動車交通局長、海上保安庁長官などを歴任。退官後の2001年から参議院議員として、外務大臣政務官や参議院文教科学委員長などを務める。2007年に奈良県知事に就任し、現在4期目。



日本国際問題研究所理事長

佐々江 賢一郎
さ さ え けんいちろう

1974年、東京大学法学部卒業。同年外務省に入省し、在英日本大使館や在ジュネーブ国際機関日本政府代表部勤務を経て、経済局長、アジア大洋州局長、外務審議官、外務次官、駐米特命全権大使などを歴任。2018年より現職。多くの対外経済交渉を手掛け、「六者協議」の日本代表、G8サミットの政務局長を務めるなど、外交官として豊富で幅広い経験を持つ。



清華大学日本研究センター
主任

李 廷江
り ていこう

1977年、清華大学日本語学学科卒業。中国社会科学院を経て、東京大学大学院にて国際関係論分野における日本の第一人者である衛藤藩吉氏に師事。米国ハーバード大学ライシャワー日本研究所客員研究員や亜細亜大学国際関係学部教授などを経て、2008年から現職。また、中央大学法学部教授も務める。



フリーアナウンサー

八木 早希
やぎ さき

2001年、同志社大学文学部卒業。同年毎日放送に入社し、アナウンサーとして幅広く活躍。2011年、毎日放送退社後は、フリーアナウンサーとして、日本テレビ「NEWS ZERO」のキャスターを務めたほか、大勢の政治家、著名人、ハリウッド俳優らへインタビュー、国内外の取材多数。コミュニケーション等に関する講演活動も行う。

応募方法 (会場参加) 申込は専用フォーム・ハガキ・FAXでお申し込みください。

募集締切 令和4年12月6日(火) 必着

募集方法 ●専用フォーム：下記URLよりアクセスしてください。

<https://event.nara.jp/sp/ayumitotenbo>

●FAX・ハガキ：下記の必須事項をご記入のうえ、FAXまたは郵送してください。(下記参加申込書をご活用ください)

- ①参加者氏名(ふりがな)、②郵便番号・住所、③電話番号、④参加希望人数(2名様まで)

※車イスでのご来場又は手話通訳を必要とする場合は、その旨についてもご記入ください。

選考方法 応募者多数の場合は抽選となります。

- 通知方法**
- ・抽選の結果、及び当選された場合の参加証は、イベント開催の1週間前を目処に申込者全員に発送いたします。
 - ・重複してお申し込みの場合は、いずれか1通を有効とさせていただきます。
 - ・お申し込み時にいただいた個人情報は、本イベントの運営のみに使用いたします。

WEB申し込みはこちら



応募方法 (ライブ配信)

募集締切 令和4年12月15日(木)

募集方法 下記URLからお申し込みください。

お申込み後、メールにて視聴用URLをお知らせします。

<https://event.nara.jp/sp/ayumitotenbo/live>



お問い合わせ・送付先

奈良県×中国・清華大学連携フォーラム
イベント事務局(インパクト株式会社内)
〒630-8014 奈良市四条大路一丁目3番45号
TEL 0742-36-0007(平日10:00~17:00)

FAX専用参加申込書

「奈良県×中国・清華大学連携フォーラムイベント事務局」行
FAX 0742-33-6441 申込締切：令和4年12月6日(火)

抽選結果・参加証発送先	ふりがな			
	参加者氏名			
	住 所	〒	車イスでの ご来場 (該当する場合は○)	
	電話 番 号		手話通訳 (必要な場合は○)	
		参加希望人数 (1件につき2名様まで)		名

新型コロナウイルス対策について

本イベントにご参加いただく際には、主催者が実施する下記感染防止対策に同意・遵守をお願いします。

- 参加時のマスク着用(不織布マスク推奨) ●入場前の手指消毒、検温
- 風邪の症状(くしゃみや咳が出る)や発熱(37.5度以上)、強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ等の症状がある場合の来場はご遠慮ください
- その他主催者が感染予防のために定めたルール

※会場内では大声での会話はご遠慮ください。 ※会場内では適切な距離を確保するため、スタッフの誘導にご協力をお願いします。
※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、ご来場のお客様の情報を保健所などの公的機関に提供することがあります。あらかじめご了承ください。

内容変更・中止の可能性について

新型コロナウイルス感染症の情勢によっては、内容の変更や、やむを得ず中止する場合があります。最新情報は奈良県国際課HPをご確認ください。
なお、中止を決定した場合は、別途、お知らせいたします。